

関西キャリアセンター訪問

1泊2日の関西6大学行脚：母校での冷や汗と、元町の中華で締めくくった初出張！



最初の訪問先の
京都大学です！！

先日、入社後初めての出張として岸本CKOに同行し、1泊2日で関西の大学のキャリアセンターを訪問してきました。初めて「企業の顔」として大学に乗り込むプレッシャーから、前夜はスーツに無駄に3回もアイロンをかけ、洗面所の鏡に向かって名刺交換のエア練習を繰り返す始末でした・・・笑

今回の訪問先は、1日目が京都大学、京都工芸繊維大学、そして私の母校である龍谷大学。2日目が大阪公立大学、神戸大学、神戸市外国語大学という計6校を巡る怒涛の大遠征です。

今回の出張の最大の目的は、新たに立ち上げた『AI活用型有給インターンシップ』のご案内です。アカデミックポストの不足や、留学生特有の言語の壁といった学生たちが直面しているリアルな課題に対し、「実務体験」という形で具体的な解決策を提示するプログラムです。

場所を選ばない柔軟な働き方を取り入れ、さらに企業側で**Gemini**等の有料AI環境を完備して言葉の壁を補完し、実際の業務でプロ品質の成果を出してもらう。「社会に出れば即座にAIを使う時代に、実務での使い道を企業現場で補完する場所が必要だ」というインターンの意義を、各大学の担当者様へ一つひとつ丁寧にお話しして回りました。



わが母校龍谷大学にも
行ってまいりました！！



大阪公立大学のキャンパス！
校内がとても広くて
よく歩きました。

そうした重要な提案を背負って回中、1日目に訪れたのが母校の龍谷大学キャンパスを歩くと、ゼミの研究発表会で約300人ものアンケート調査を行ったものの、終わってから致命的なミスに気付いて泣く泣く全てやり直した、あのほろ苦い記憶が蘇りました笑

出張二日目は、大阪公立大学、神戸大学、神戸市外国語大学の三校を巡る過酷な日程でした。大阪の端から急勾配の坂の上に立つ神戸大学へ向かい、さらに西の郊外へと大移動する道のりは想像以上で、絶え間ない移動に足腰が悲鳴を上げるほどでした。

しかし、この身体的な疲労と引き換えに得た学びは大きかったです。企業の顔として直接現場へ赴き、大学側の課題に寄り添って熱意を伝える泥臭いプロセスが欠かせません。真剣に耳を傾けてくださる担当者様の姿を前に、自ら足を運んでこそ築ける確かな信頼関係があるのだと深く学んだ二日目でした。

めちゃくちゃ美味
しいひき肉のレタ
ス包み！



2日間の全日程を無事に終えた後、神戸・元町にある中華料理の名店「民生」で、岸本さんが夕食をごちそうしてくれました。極度の緊張から解放されて味わう名物のイカの天ぷらや、旨味たっぷりのひき肉のレタス包みは、五臓六腑に染み渡る美味しさでした。

おいしいごはんありがとうございました！



いつか私も岸本さんのように堂々とした「お話」ができるよう精進したい……と綺麗にまとめたいところですが、冷静に振り返ると、この2日間で私が一番スムーズに、かつ両手で最も美しく差し出せたのは、大学の担当者様への「名刺」ではなく、岸本さんへの「ひき肉のレタス包み」でした・・・

iii HALZ